

●非常用水として利用後の復旧方法

お使いのエコキュートのメーカーを選択します。

三菱電機

積水ホームテクノ

日立

パナソニック

ダイキン

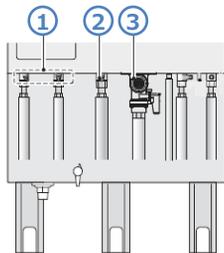
※断水が復帰した場合は次の確認をしてから操作を開始してください。

- ・混合水栓の水側を開けて、水の濁りや空気の混ざりが無くなったことを確認します。
- ・断水復帰直後は水圧が低い場合があります。水圧が高くなった事を確認します。

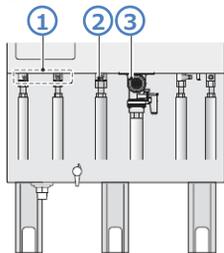
STEP 1 貯湯ユニット下部の水抜き栓、排水栓、給水ストレーナを閉じる。

- ①水抜き栓が「閉」になっていることを確認します。
- ②排水栓が「閉」になっていることを確認します。
- ③給水ストレーナが「閉」になっていることを確認します。

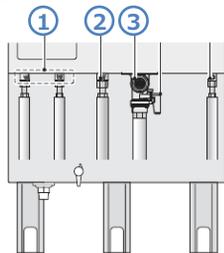
Pタイプ



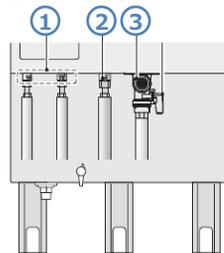
SWタイプ



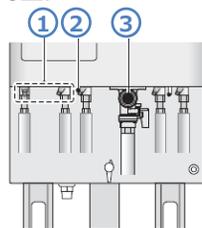
Cタイプ



Nタイプ

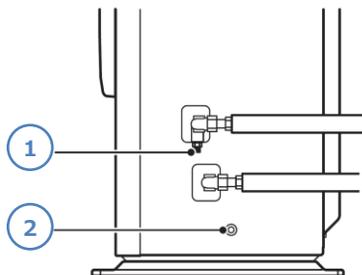


薄型タイプ



STEP 2 ヒートポンプユニットの水抜き栓を閉じる。

- ①B側水抜き栓が「閉」になっていることを確認します。
- ②A側水抜き栓が「閉」になっていることを確認します。

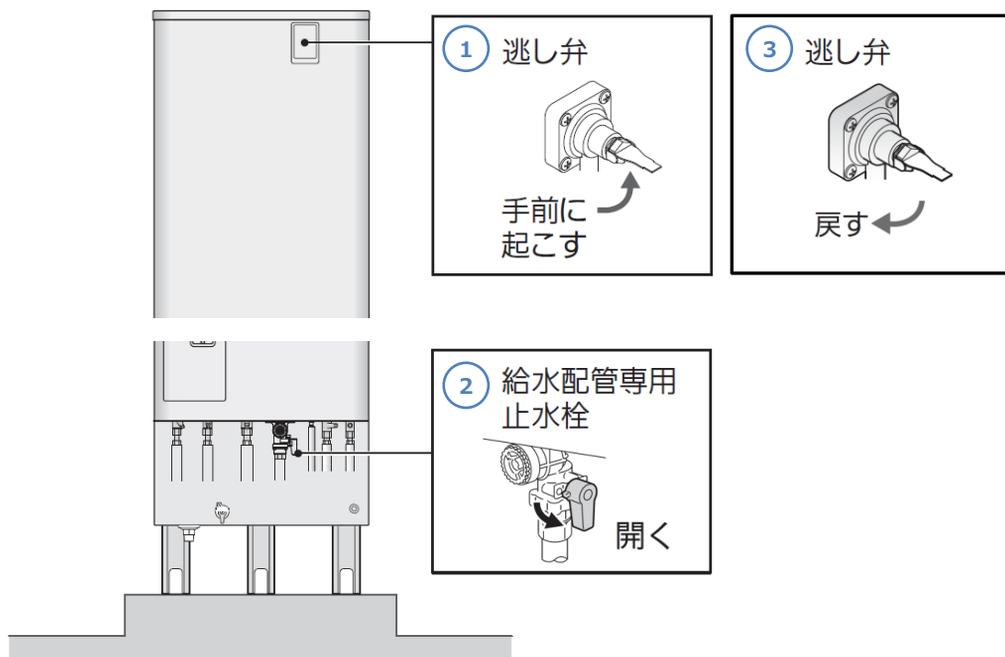


STEP 3 全ての蛇口（混合水栓）を閉じる。

※故障の原因になるので、満水になるまで蛇口（混合水栓）は開けないでください。

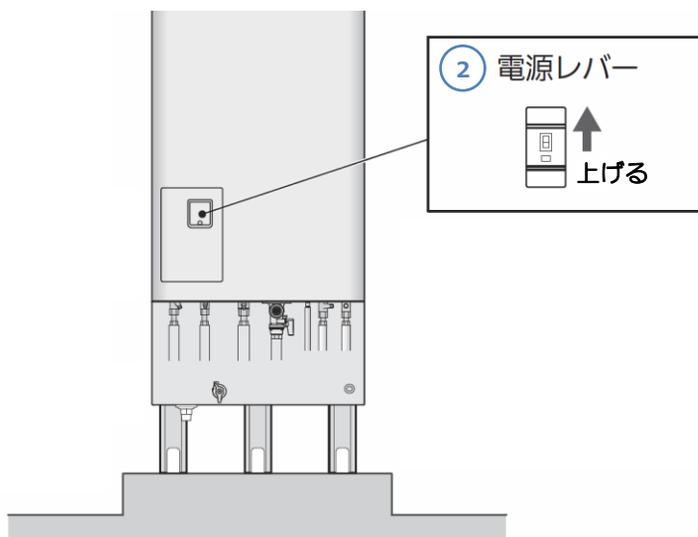
STEP 4 機器を満水にする。

- ①貯湯ユニット上部の逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こします。
- ②給水配管専用止水栓を開き、貯湯ユニットへ給水します。
※貯湯ユニットの排水口から水が出たら満水の合図です（約30分）。
- ③満水確認後、逃し弁のレバーを戻し、排水を止めます。



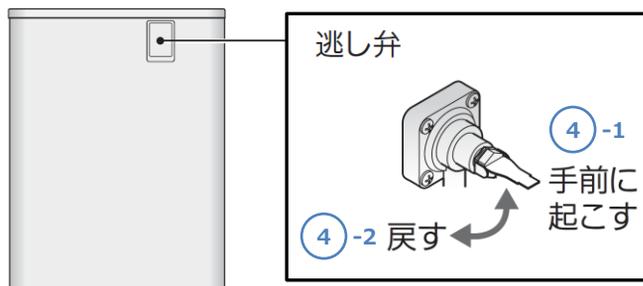
STEP 5 電源を入れる。

- ①200V電源ブレーカーを「入」にします。
- ②貯湯ユニット下部の電源レバーを上げ、「入」にします。



STEP 6 機器のエア抜き運転をする。

- ① 台所リモコンの選択スイッチ「▲▼」を同時に3秒以上押します。
- ② 貯湯ユニット上部の逃し弁のレバーを手前に起こし、1分後に戻します。
- ③ リモコンの日時を確認してから、お湯を使います。



● 非常用水として利用後の復旧方法

積水ホームテクノ

エコキュート(貯湯ユニット)のタイプ[®]を選択します。

タイプ「1」

CFT-E37X3
CFT-E46X3
CFT-E37V3
CFT-E46V3

タイプ「2」

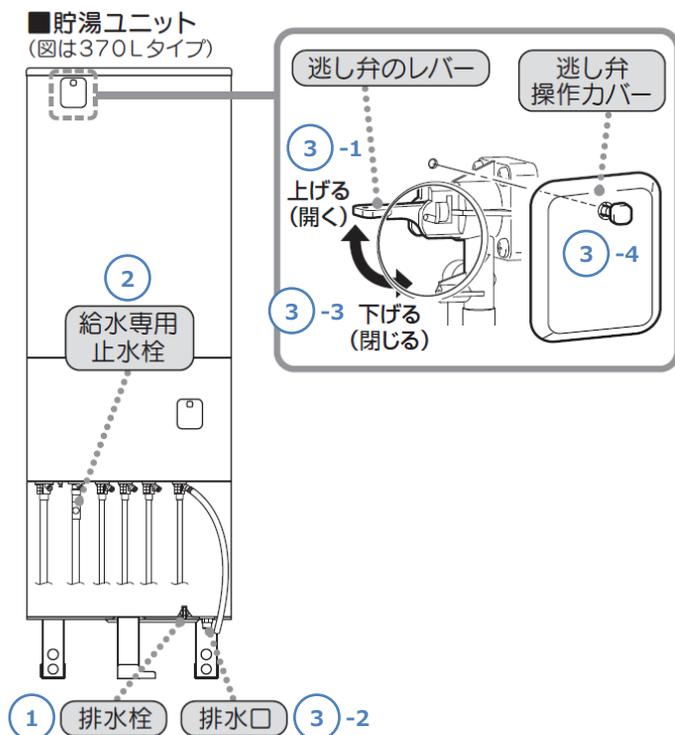
上記以外

※断水が復帰した場合は次の確認をしてから操作を開始してください。

- ・混合水栓の水側を開けて、水の濁りや空気の混ざりが無くなったことを確認します。
- ・断水復帰直後は水圧が低い場合があります。水圧が高くなった事を確認します。

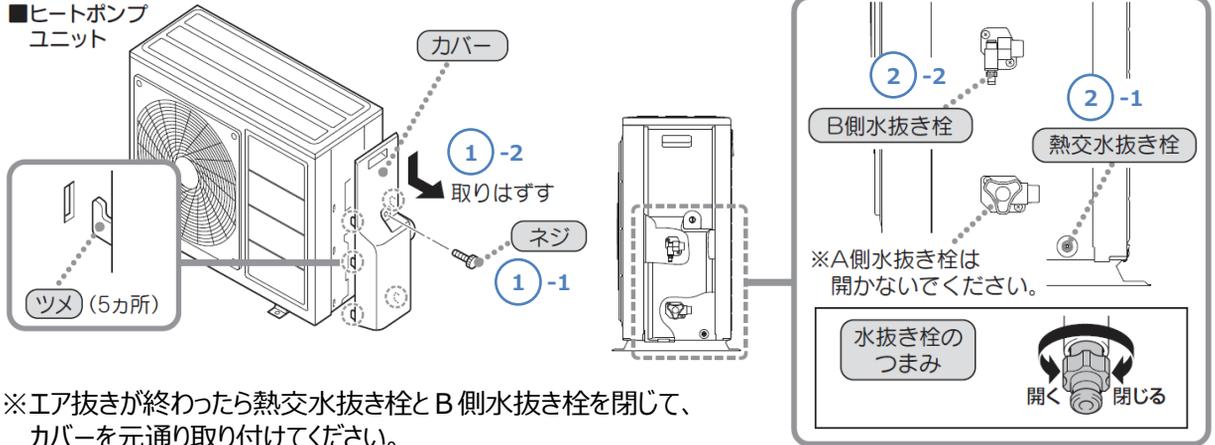
STEP 1 貯湯ユニットを満水にする。

- ①排水栓が閉じていることを確認してから作業を行ってください。
- ②貯湯ユニット下部にある給水専用止水栓を開きます。
- ③逃し弁のレバーを上げると約20分で貯湯ユニットが満水になります。排水口から勢いよく水が出たら逃し弁のレバーを下げて、逃し弁操作カバーを元通りに取り付けます。



STEP 2 ヒートポンプユニットのエア抜きをする。

- ①カバーのネジを外し、下へスライドさせてツメを外してカバーを取り外します。
 - ②熱交水抜き栓を開き、2分以上かけて十分にエア抜きをします。
 - ③B側水抜き栓を開き、十分にエア抜きをします。
- ※ A側水抜き栓は開かないようにしてください。

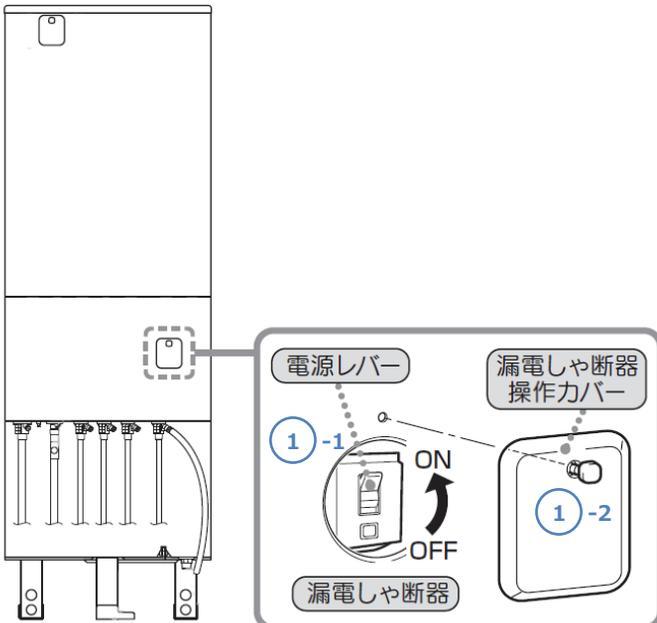


※エア抜きが終わったら熱交水抜き栓とB側水抜き栓を閉じて、カバーを元通り取り付けてください。

STEP 3 電源を入れる。

- ①貯湯ユニット中ほどにある漏電しゃ断器の電源レバーを「ON」にします。
※リモコンに「HPエア抜き運転中」と表示され、約10分でエア抜き運転が終了します。
漏電しゃ断器操作カバーを元通りに取り付けてください。
- ②リモコンで日時設定、給湯・ふろ温度設定を行ってください。

■貯湯ユニット
(図は370Lタイプ)

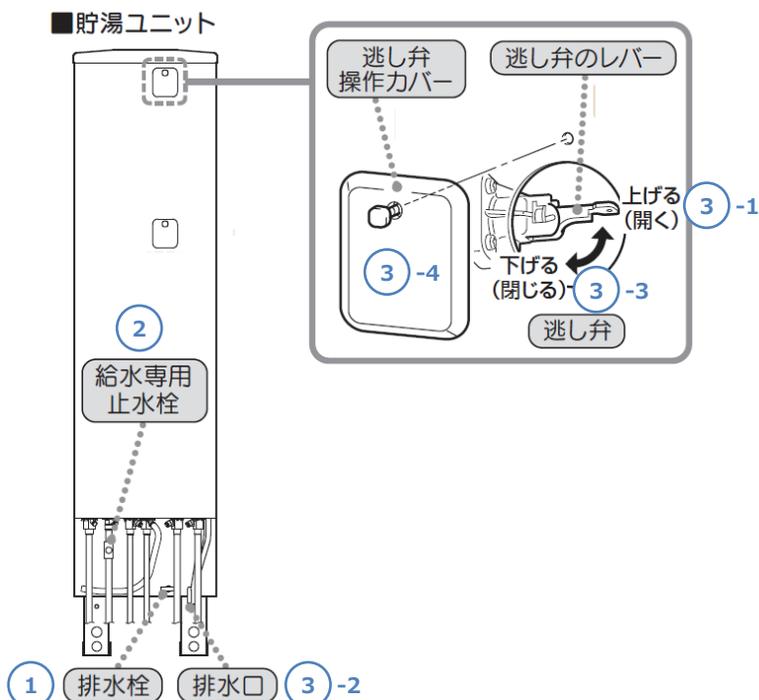


※断水が復帰した場合は次の確認をしてから操作を開始してください。

- ・混合水栓の水側を開けて、水の濁りや空気の混ざりが無くなったことを確認します。
- ・断水復帰直後は水圧が低い場合があります。水圧が高くなった事を確認します。

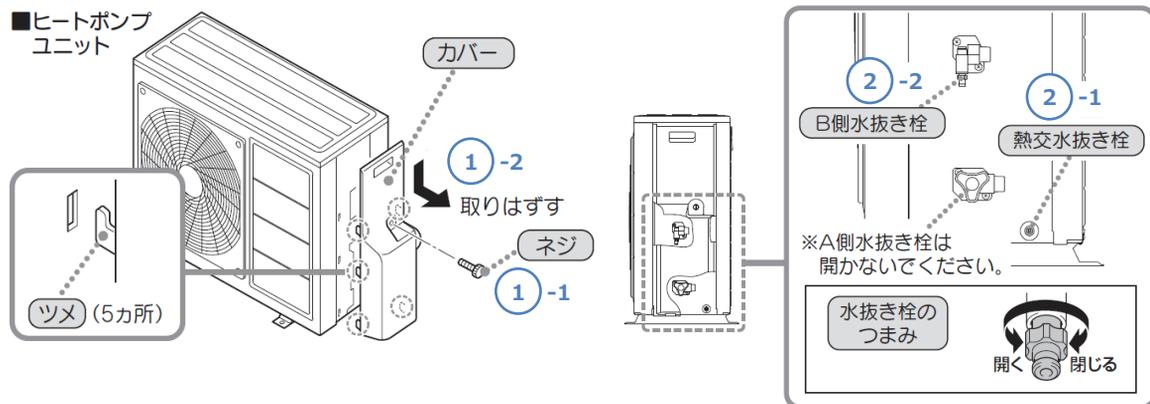
STEP 1 貯湯ユニットを満水にする。

- ①排水栓が閉じていることを確認してから作業を行ってください。
- ②貯湯ユニット下部にある給水専用止水栓を開きます。
- ③逃し弁のレバーを上げると約30分で貯湯ユニットが満水になります。排水口から勢いよく水が出たら逃し弁のレバーを下げて、逃し弁操作カバーを元通りに取り付けます。



STEP 2 ヒートポンプユニットのエア抜きをする。

- ① カバーのネジを外し、下へスライドさせてツメを外してカバーを取り外します。
 - ② 熱交水抜き栓を開き、2分以上かけて十分にエア抜きをします。
 - ③ B側水抜き栓を開き、十分にエア抜きをします。
- ※ A側水抜き栓は開かないようにしてください。

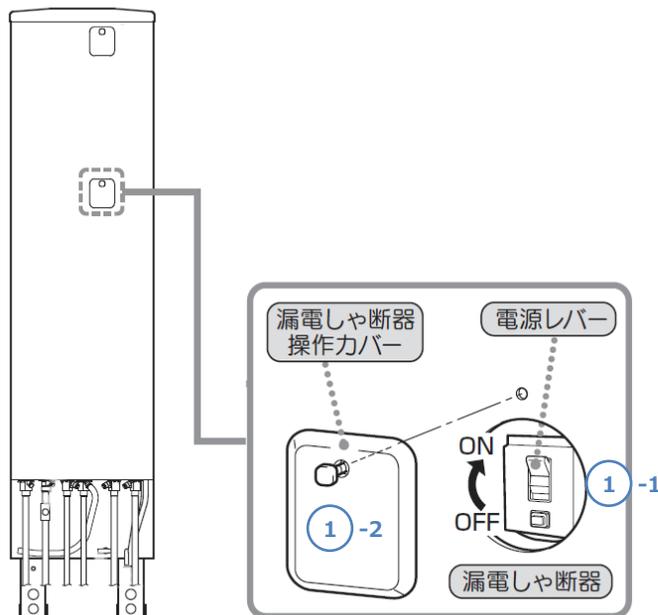


※エア抜きが終わったら熱交水抜き栓とB側水抜き栓を閉じて、カバーを元通り取り付けてください。

STEP 3 電源を入れる。

- ① 貯湯ユニット中ほどにある漏電しゃ断器の電源レバーを「ON」にします。
※リモコンに「HPエア抜き運転中」と表示され、約10分でエア抜き運転が終了します。
漏電しゃ断器操作カバーを元通りに取り付けてください。
- ② リモコンで日時設定、給湯・ふろ温度設定を行ってください。

■ 貯湯ユニット

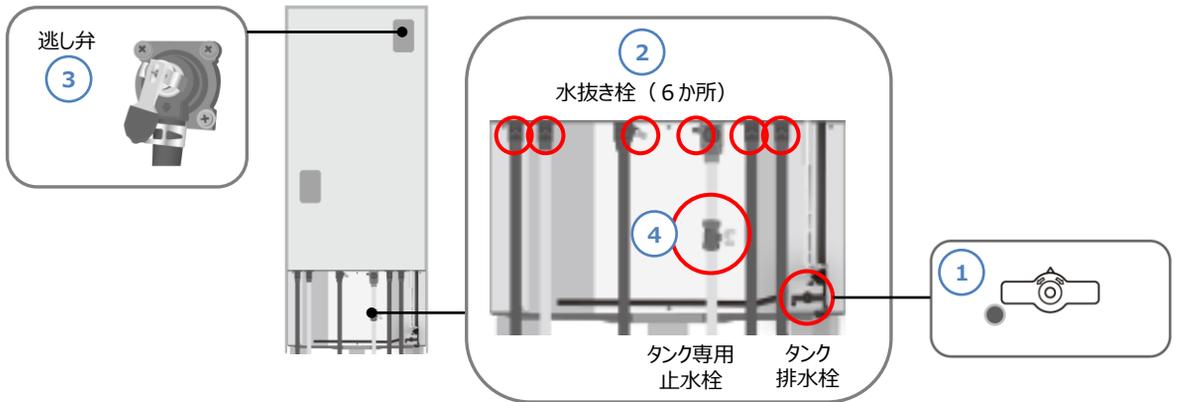


※断水が復帰した場合は次の確認をしてから操作を開始してください。

- ・混合水栓の水側を開けて、水の濁りや空気の混ざりが無くなったことを確認します。
- ・断水復帰直後は水圧が低い場合があります。水圧が高くなった事を確認します。

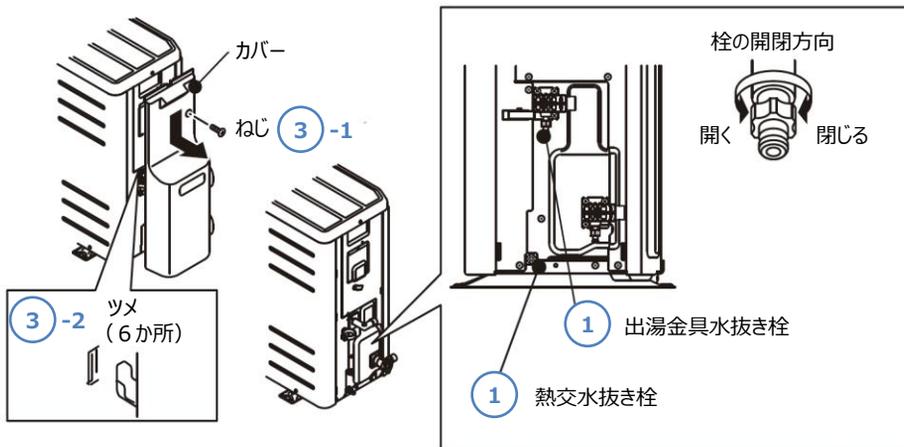
STEP 1 貯湯ユニットを満水にする。

- ①タンク排水栓が「通常」位置になっていることを確認してから作業を行ってください。
- ②水抜き栓（6か所）が全て閉じていることを確認します。
- ③逃し弁のレバーが上がっていることを確認します。
- ④タンク専用止水栓を開くと約30～40分で貯湯ユニットが満水になります。
※タンク排水管から連続して水が出てきたら逃し弁のレバーを下げてください。



STEP 2 ヒートポンプユニットのエア抜きをする。

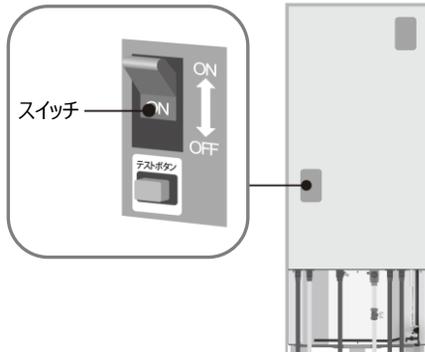
- ①カバーのねじを外し、下へスライドさせてツメを外してカバーを取り外します。
- ②熱交水抜き栓を3分以上開き、水が勢いよく出たら閉じます。
- ③出湯金具水抜き栓を3分以上開き、水が勢いよく出たら閉じます。
- ④カバーを元通りに取り付けます。



STEP3

漏電遮断器を入れる。

- ・貯湯ユニット中ほどの漏電遮断機のカバーを開けて、スイッチを「ON」にします。
※必ずタンクの満水とヒートポンプユニットのエア抜きを実施してから「ON」にします。

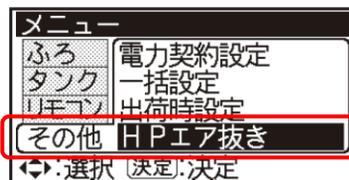


STEP4

ヒートポンプ配管のエア抜きをする(高圧力型)。

水道直圧型(ナイアガラ出湯)
の場合はこちら

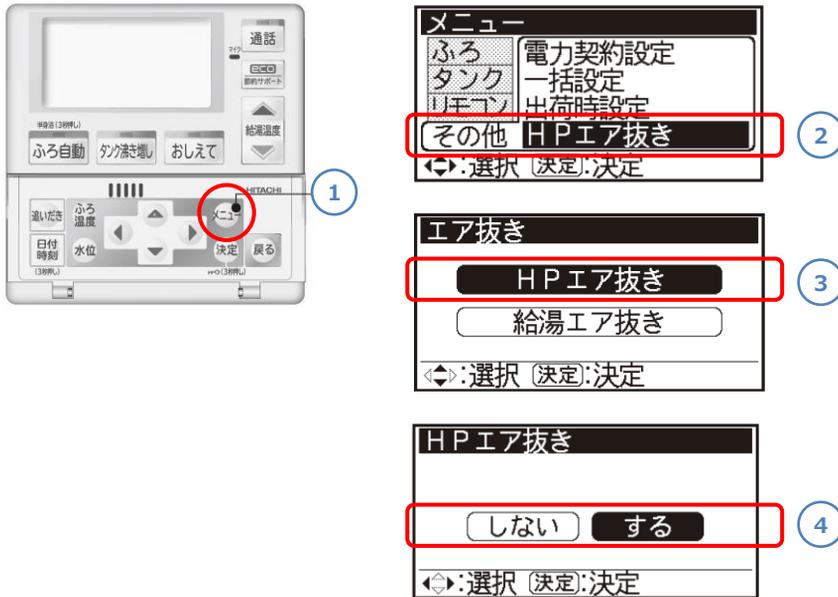
- ①リモコンの扉を開け、「メニュー」ボタンを押します。
- ②「◀▶▶▶」ボタンで「その他」の「HPエア抜き」を選択し、「決定」ボタンを押します。
- ③「HPエア抜き」設定画面で「する」を選択し、決定を押すと約5分間エア抜き運転を行います。
※エア抜き運転が終わると標準画面に戻ります。



STEP 4

ヒートポンプ配管のエア抜きをする(水道直圧型(ナイアガラ出湯))。

- ①リモコンの扉を開け、「メニュー」ボタンを押します。
- ②「◀▲▼▶」ボタンで「その他」の「エア抜き」を選択し、「決定」ボタンを押します。
- ③「エア抜き」選択画面で「HPエア抜き」を選択し、決定を押します。
- ④「HPエア抜き」選択画面で「する」を選択し、決定を押すと約5分間エア抜き運転を行います。
※エア抜き運転が終わると標準画面に戻ります。



STEP 5

給湯回路のエア抜きをする(水道直圧型(ナイアガラ出湯))。

- ①「◀▲▼▶」ボタンで「その他」の「エア抜き」を選択し、「決定」ボタンを押します。
- ③「エア抜き」選択画面で「給湯エア抜き」を選択し、決定を押します。
- ④「給湯エア抜き」選択画面で「する」を選択し、決定を押すとエア抜き運転を行います。
※エア抜き運転が終わると標準画面に戻ります。



● 非常用水として利用後の復旧方法

パナソニック

エコキュートのタイプを選択します。

タイプ「1」

HE-KU37BQS/HE-KU46BQS
HE-K37BQS/HE-K46BQS

タイプ「2」

HE-370HEQS/HE-460HEQS
HE-370SUEQS/HE-460SUEQS
HE-370SEQS/HE-460SEQS
HE-WU37EQS/HE-WU46EQS
HE-W37EQS/HE-W46EQS

タイプ「3」

HE-370SUGQCS/HE-460SUGQCS
HE-370SGQCS/HE-460SGQCS
HE-H37HQS/HE-H46HQS
HE-NU37HQS/HE-NU46HQS
HE-N37HQS/HE-N46HQS
HE-NSU37HQS/HE-NSU46HQS
HE-NS37HQS/HE-NS46HQS

HE-NSU37JQS/HE-NSU46JQS
HE-NU37JQS/HE-NU46JQS
HE-NS37JQS/HE-NS46JQS
HE-N37JQS/HE-N46JQS
HE-WU37GQS/HE-WU46GQS
HE-W37GQS/HE-W46GQS

タイプ「4」

HE-370HGQS/HE-460HGQS
HE-370SUGQS/HE-460SUGQS
HE-370SGQS/HE-460SGQS
HE-370SUFQS/HE-460SUFQS
HE-370SFQS/HE-460SFQS

HE-WU37HQS/HE-WU46HQS
HE-W37HQS/HE-W46HQS

タイプ「5」

HE-370SUDQS/HE-460SUDQS
HE-370SDQS/HE-460SDQS

タイプ「6」

HE-WU37CQS/HE-WU46CQS
HE-W37CQS/HE-46CQS

タイプ「7」

HE-WU37BQS/HE-WU46BQS
HE-W37BQS/HE-46BQS

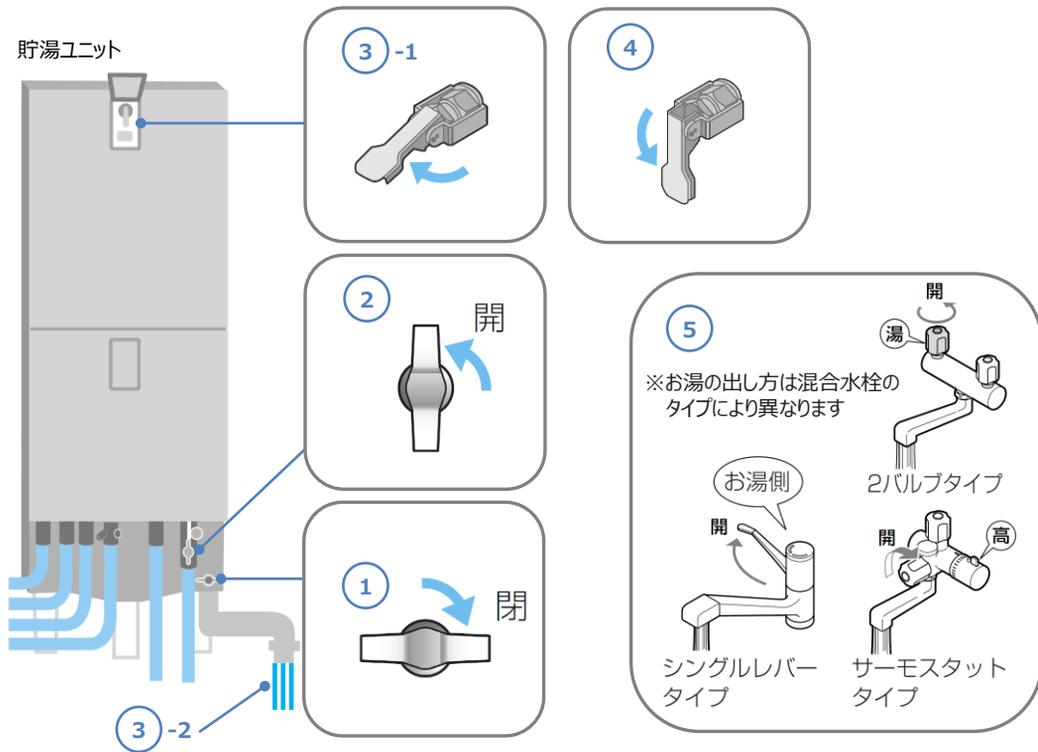
[TOPへ戻る](#)

※断水が復帰した場合は次の確認をしてから操作を開始してください。

- ・混合水栓の水側を開けて、水の濁りや空気の混ざりが無くなったことを確認します。
- ・断水復帰直後は水圧が低い場合があります。水圧が高くなった事を確認します。

STEP 1 貯湯ユニットを満水にする。

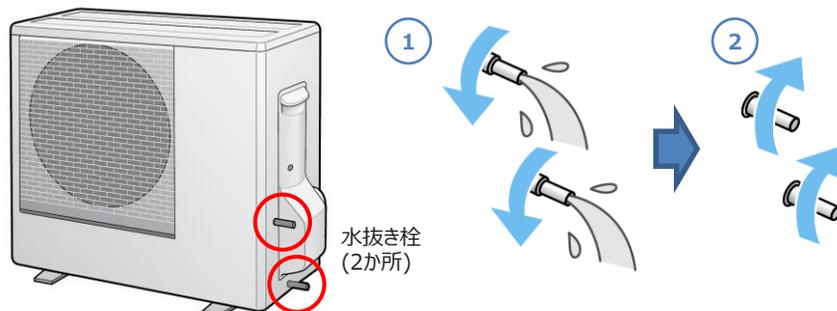
- ①排水栓を「閉」にします。
- ②給水元栓を「開」にします。
- ③逃し弁のレバーを上げ、排水口または排水配管から水が出ることを確認します。
- ④連続で水が出始めたら満水(約30～40分)です。満水を確認したら、逃し弁のレバーを下げてください。
- ⑤混合水栓のお湯側を開き、水が出るのを確認してください。



STEP 2 ヒートポンプユニットの空気を抜く。

- ①水抜き栓(2か所)を1回転以上回して開きます。
- ②勢いよく水が出ること(1分以上)を確認してから閉じてください。

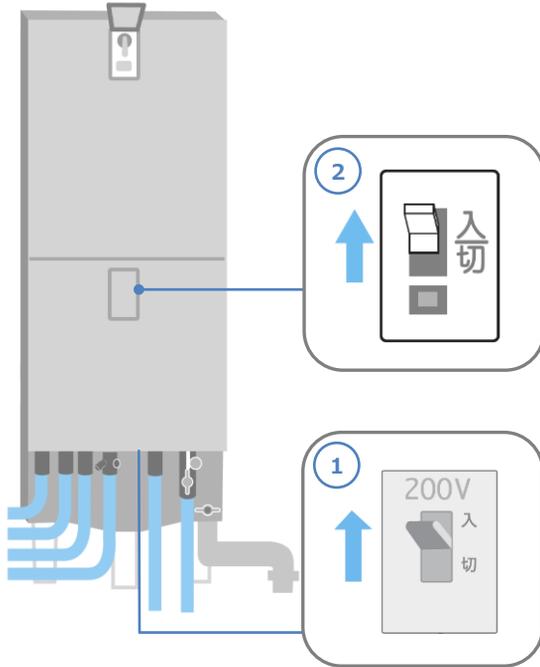
ヒートポンプユニット



STEP 3 電源を入れる。

- ①配線用遮断器(ブレーカー)を「入」にします。
- ②貯湯ユニット中ほどにある漏電しゃ断器のふたを開け、スイッチを「入」にします。
※必ずタンクの満水とヒートポンプユニットの空気抜きが完了していることを確認してから実施してください。

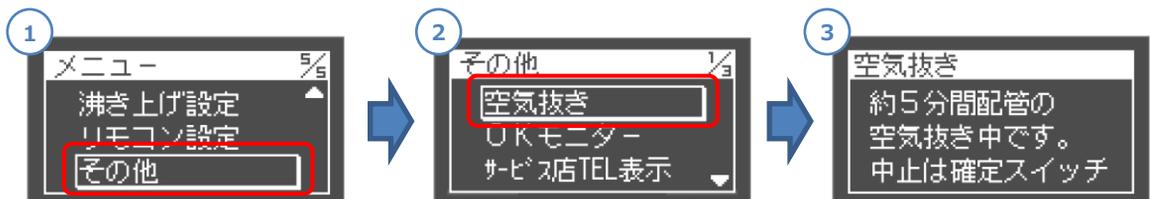
貯湯ユニット



STEP 4 配管内の空気を抜く。

- ①台所リモコンの「メニュー」画面で「その他」を選び「確定」を押します。
- ②「その他」画面で「空気抜き」を選び「確定」を押します。
- ③「空気抜き」画面で「確定」を押して「空気抜き」を始めます(約5分で終了します)。
※空気抜き終了後、混合水栓のお湯側を開き、水が出るのを確認してください。

台所リモコン



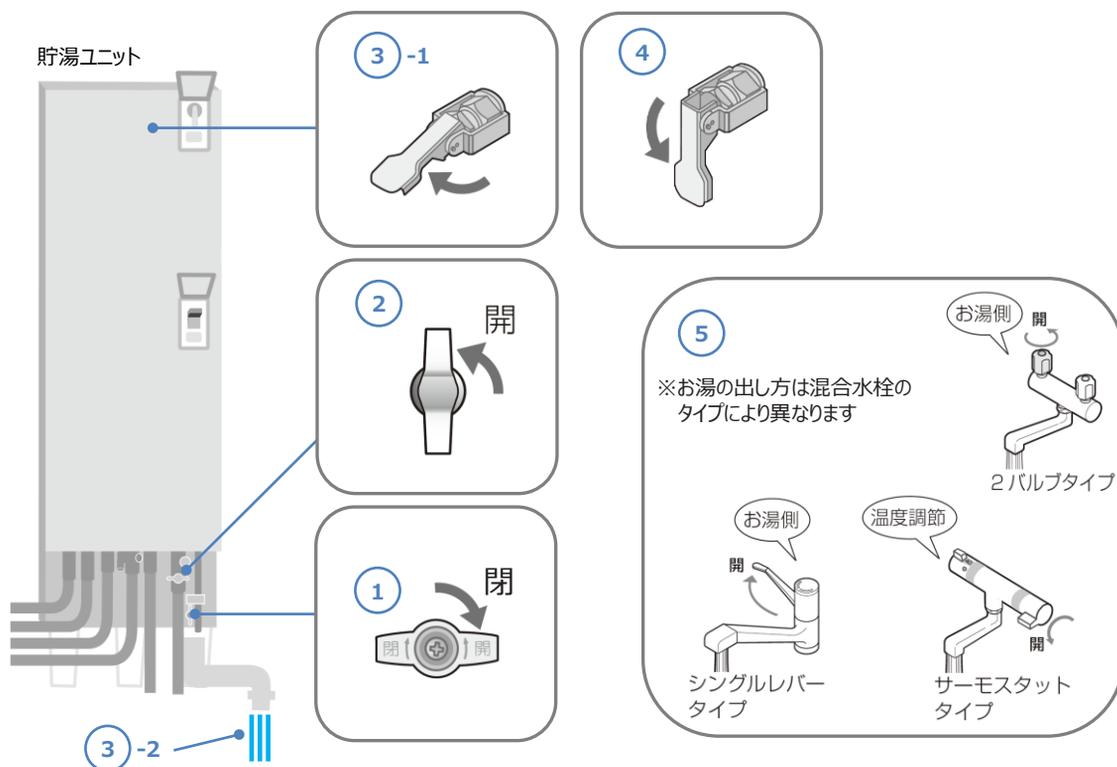
パナソニック タイプ「2」 ●非常用水として利用後の復旧方法

※断水が復帰した場合は次の確認をしてから操作を開始してください。

- ・混合水栓の水側を開けて、水の濁りや空気の混ざりが無くなったことを確認します。
- ・断水復帰直後は水圧が低い場合があります。水圧が高くなった事を確認します。

STEP 1 貯湯ユニットを満水にする。

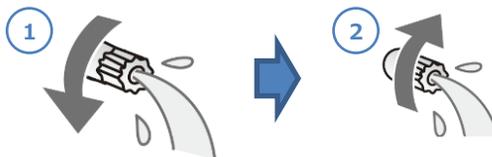
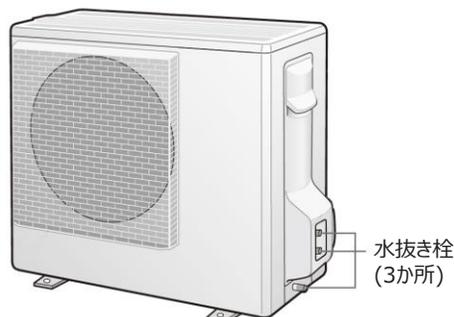
- ①排水栓を「閉」にします。
- ②給水元栓を「開」にします。
- ③逃し弁のレバーを上げ、ドレン口または排水配管から水が出ることを確認します。
- ④連続で水が出始めたら満水(約30～40分)です。満水を確認したら、逃し弁のレバーを下げてください。
- ⑤混合水栓のお湯側を開き、水が出るのを確認してください。



STEP 2 ヒートポンプユニットの空気を抜く。

- ①水抜き栓(3か所)を1回転以上回して開きます
※水抜き栓は抜かないでください。
- ②勢いよく水が出ること(1分以上)を確認してから閉じてください。

ヒートポンプユニット

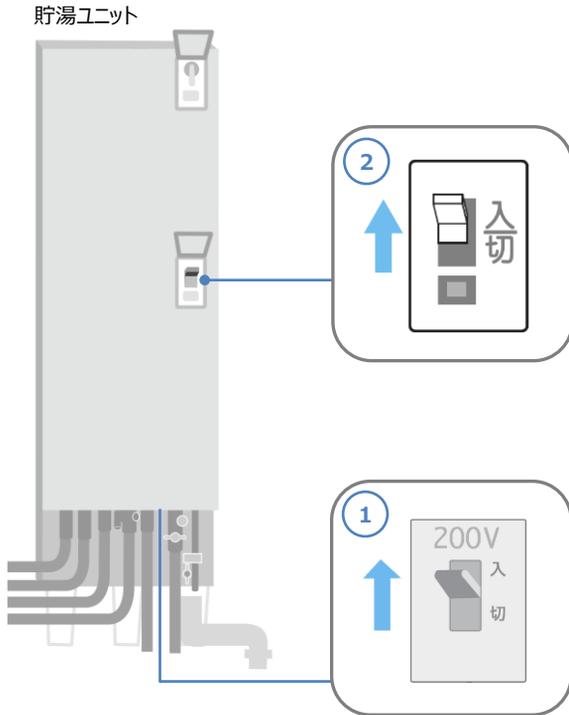


[前画面へ戻る](#)

[TOPへ戻る](#)

STEP 3 電源を入れる。

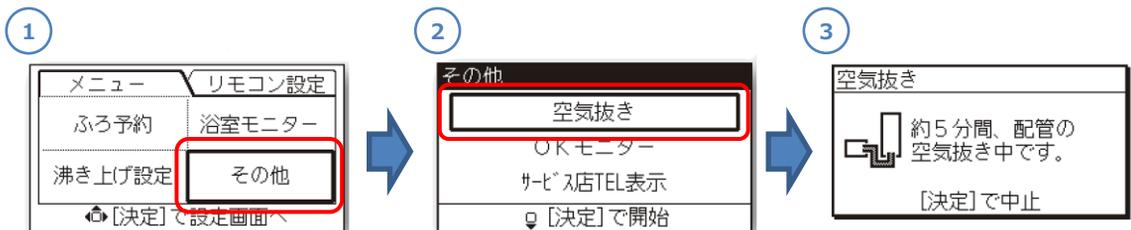
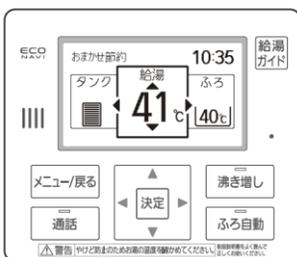
- ①配線用遮断器(ブレーカー)を「入」にします。
- ②貯湯ユニット中ほどにある漏電しゃ断器のふたを開け、スイッチを「入」にします。
※必ずタンクの満水とヒートポンプユニットの空気抜きが完了していることを確認してから実施してください。



STEP 4 配管内の空気を抜く。

- ①台所リモコンの「メニュー」画面で「その他」を選び「決定」を押します。
- ②「その他」画面で「空気抜き」を選び「決定」を押します。
- ③約5分で終了します。
※空気抜き終了後、混合水栓のお湯側を開き、水が出るのを確認してください。

台所リモコン



前画面へ戻る

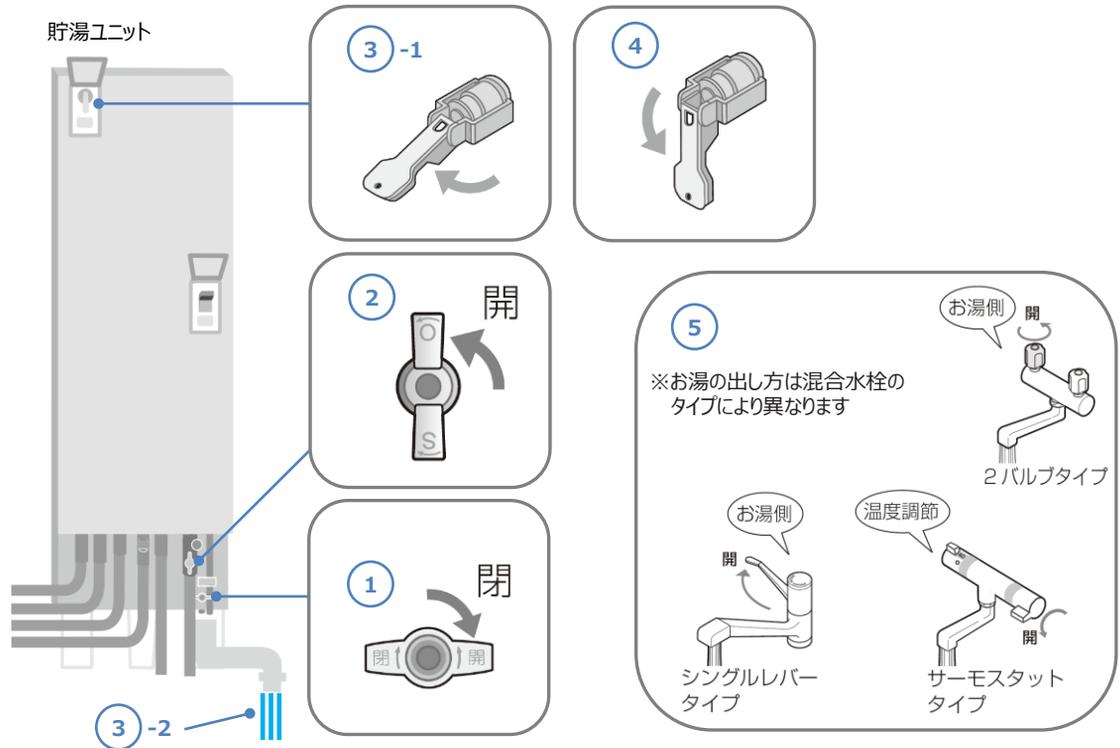
TOPへ戻る

※断水が復帰した場合は次の確認をしてから操作を開始してください。

- ・混合水栓の水側を開けて、水の濁りや空気の混ざりが無くなったことを確認します。
- ・断水復帰直後は水圧が低い場合があります。水圧が高くなった事を確認します。

STEP 1 貯湯ユニットを満水にする。

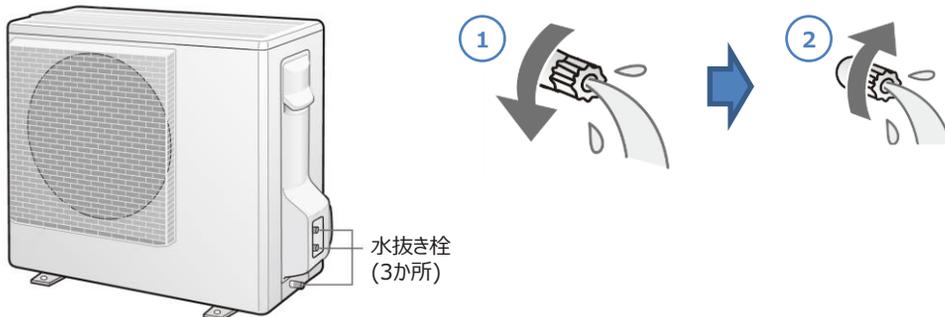
- ①排水栓を「閉」にします。
- ②給水元栓を「開」にします。
- ③逃し弁のレバーを上げ、ドレン口または排水配管から水が出ることを確認します。
- ④連続で水が出始めたら満水(約30～40分)です。満水を確認したら、逃し弁のレバーを下げてください。
- ⑤混合水栓のお湯側を開き、水が出るのを確認してください。



STEP 2 ヒートポンプユニットの空気を抜く。

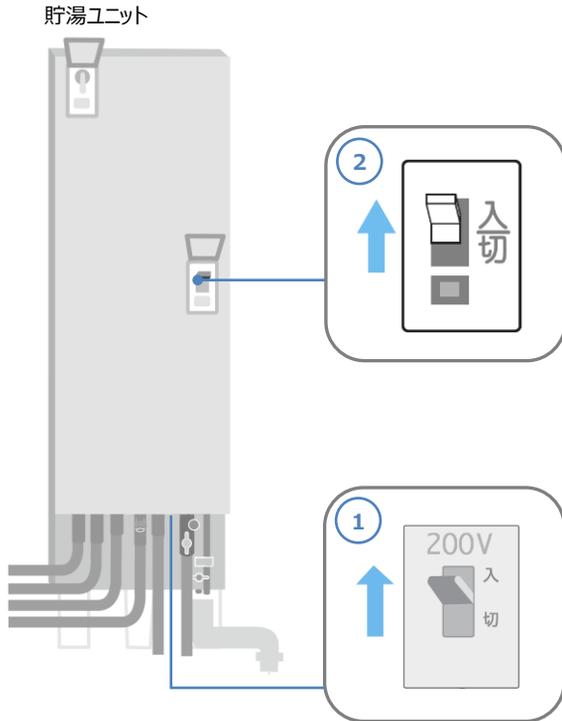
- ①水抜き栓(3か所)を1回転以上回して開きます
※水抜き栓は抜かないでください。
- ②勢いよく水が出ること(1分以上)を確認してから閉じてください。

ヒートポンプユニット



STEP 3 電源を入れる。

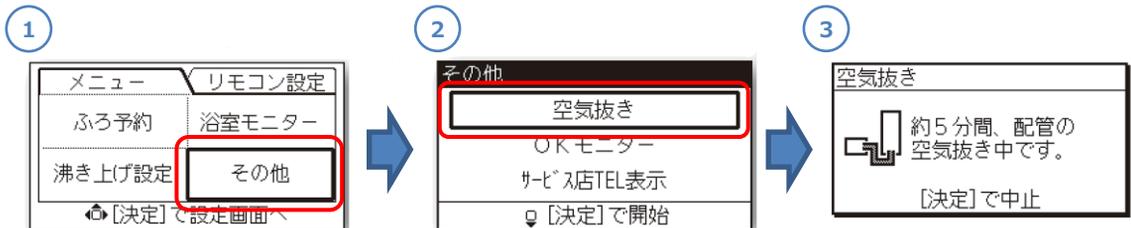
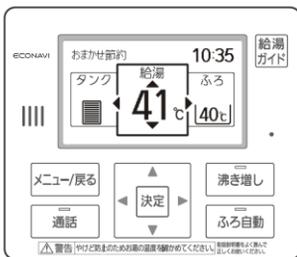
- ①配線用遮断器(ブレーカー)を「入」にします。
- ②貯湯ユニット中ほどにある漏電しゃ断器のふたを開け、スイッチを「入」にします。
※必ずタンクの満水とヒートポンプユニットの空気抜きが完了していることを確認してから実施してください。



STEP 4 配管内の空気を抜く。

- ①台所リモコンの「メニュー」画面で「その他」を選び「決定」を押します。
- ②「その他」画面で「空気抜き」を選び「決定」を押します。
- ③約5分で終了します。
※空気抜き終了後、混合水栓のお湯側を開き、水が出るのを確認してください。

台所リモコン



前画面へ戻る

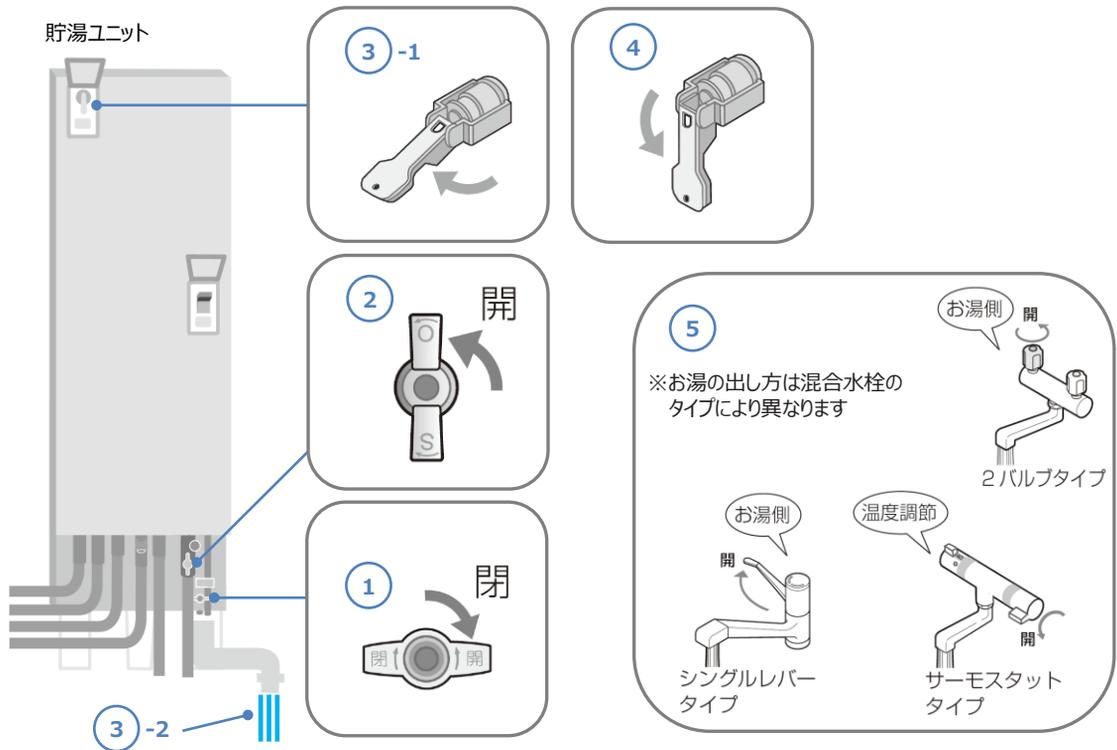
TOPへ戻る

※断水が復帰した場合は次の確認をしてから操作を開始してください。

- ・混合水栓の水側を開けて、水の濁りや空気の混ざりが無くなったことを確認します。
- ・断水復帰直後は水圧が低い場合があります。水圧が高くなった事を確認します。

STEP 1 貯湯ユニットを満水にする。

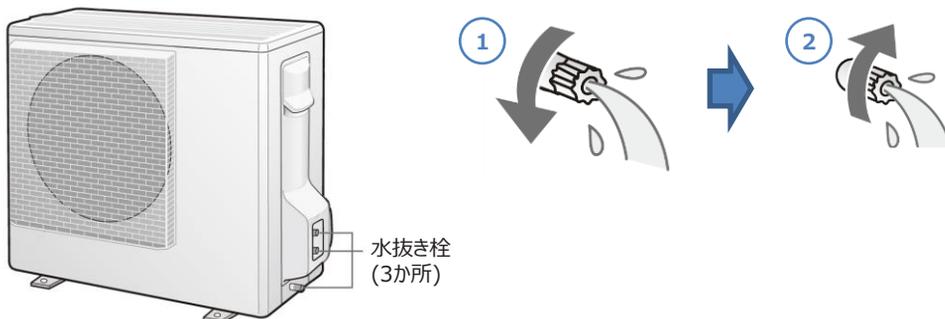
- ①排水栓を「閉」にします。
- ②給水元栓を「開」にします。
- ③逃し弁のレバーを上げ、ドレン口または排水配管から水が出ることを確認します。
- ④連続で水が出始めたら満水(約30～40分)です。満水を確認したら、逃し弁のレバーを下げてください。
- ⑤混合水栓のお湯側を開き、水が出るのを確認してください。



STEP 2 ヒートポンプユニットの空気を抜く。

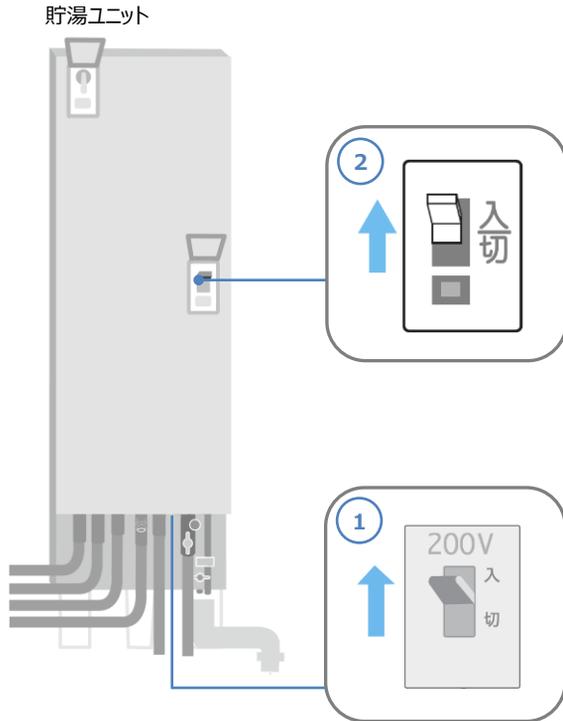
- ①水抜き栓(3か所)を1回転以上回して開きます
※水抜き栓は抜かないでください。
- ②勢いよく水が出ること(1分以上)を確認してから閉じてください。

ヒートポンプユニット



STEP 3 電源を入れる。

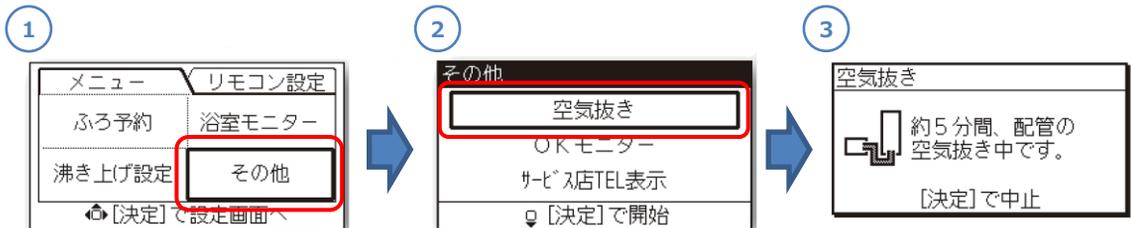
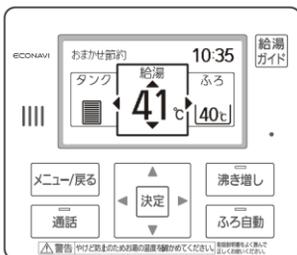
- ①配線用遮断器(ブレーカー)を「入」にします。
- ②貯湯ユニット中ほどにある漏電しゃ断器のふたを開け、スイッチを「入」にします。
※必ずタンクの満水とヒートポンプユニットの空気抜きが完了していることを確認してから実施してください。



STEP 4 配管内の空気を抜く。

- ①台所リモコンの「メニュー」画面で「その他」を選び「決定」を押します。
- ②「その他」画面で「空気抜き」を選び「決定」を押します。
- ③約5分で終了します。
※空気抜き終了後、混合水栓のお湯側を開き、水が出るのを確認してください。

台所リモコン



前画面へ戻る

TOPへ戻る

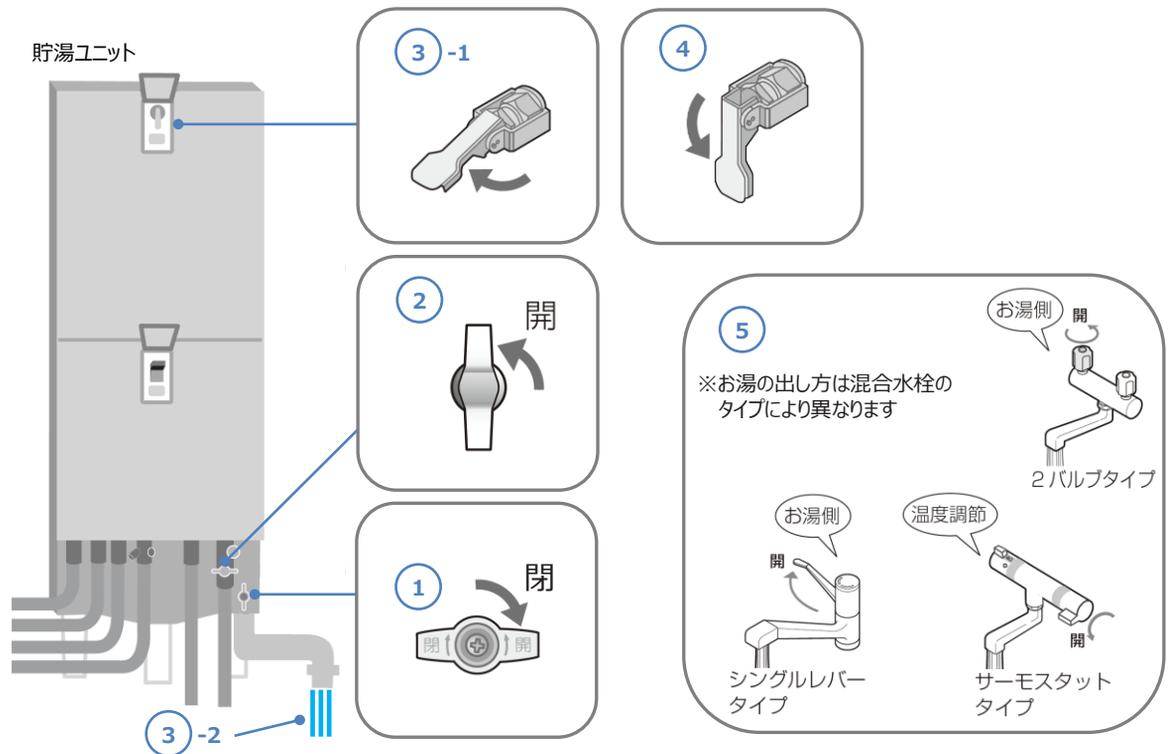
パナソニック タイプ「5」 ●非常用水として利用後の復旧方法

※断水が復帰した場合は次の確認をしてから操作を開始してください。

- ・混合水栓の水側を開けて、水の濁りや空気の混ざりが無くなったことを確認します。
- ・断水復帰直後は水圧が低い場合があります。水圧が高くなった事を確認します。

STEP 1 貯湯ユニットを満水にする。

- ①排水栓を「閉」にします。
- ②給水元栓を「開」にします。
- ③逃し弁のレバーを上げ、排水口または排水配管から水が出ることを確認します。
- ④連続で水が出始めたら満水(約30～40分)です。満水を確認したら、逃し弁のレバーを下げてください。
- ⑤混合水栓のお湯側を開き、水が出るのを確認してください。



STEP 2 ヒートポンプユニットの空気を抜く。

- ①水抜き栓を1回転以上回して開きます
※水抜き栓は抜かないでください。
- ②勢よく水が出ること(1分以上)を確認してから閉じてください。

ヒートポンプユニット



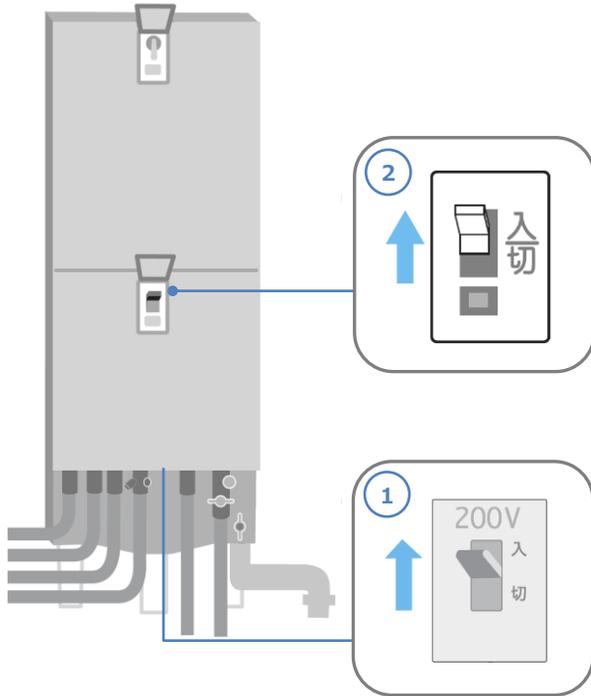
[前画面へ戻る](#)

[TOPへ戻る](#)

STEP 3 電源を入れる。

- ①配線用遮断器(ブレーカー)を「入」にします。
- ②貯湯ユニット中ほどにある漏電しゃ断器のふたを開け、スイッチを「入」にします。
※必ずタンクの満水とヒートポンプユニットの空気抜きが完了していることを確認してから実施してください。

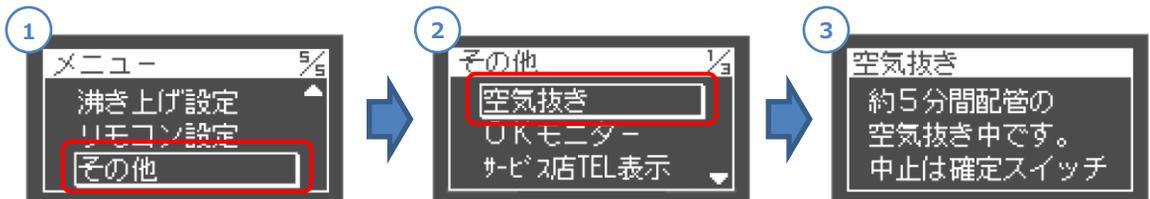
貯湯ユニット



STEP 4 配管内の空気を抜く。

- ①台所リモコンの「メニュー」画面で「その他」を選び「確定」を押します。
- ②「その他」画面で「空気抜き」を選び「確定」を押します。
- ③「空気抜き」画面で「確定」を押して「空気抜き」を始めます(約5分で終了します)。
※空気抜き終了後、混合水栓のお湯側を開き、水が出るのを確認してください。

台所リモコン



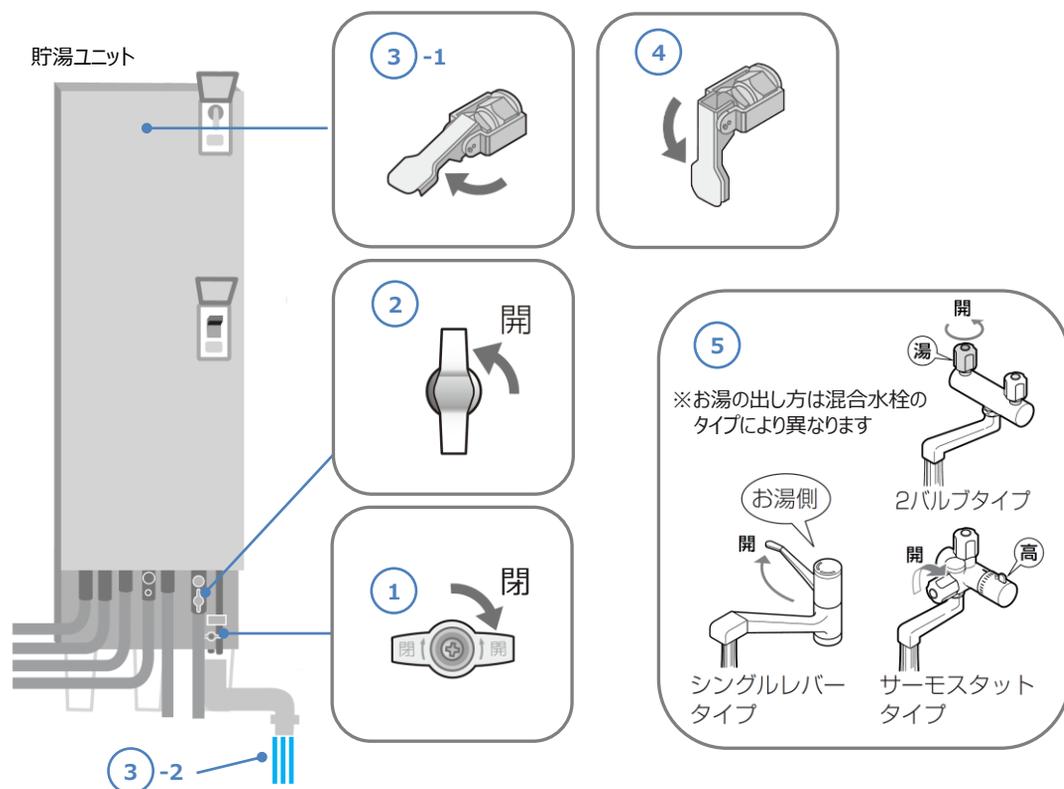
パナソニック タイプ「6」 ●非常用水として利用後の復旧方法

※断水が復帰した場合は次の確認をしてから操作を開始してください。

- ・混合水栓の水側を開けて、水の濁りや空気の混ざりが無くなったことを確認します。
- ・断水復帰直後は水圧が低い場合があります。水圧が高くなった事を確認します。

STEP 1 貯湯ユニットを満水にする。

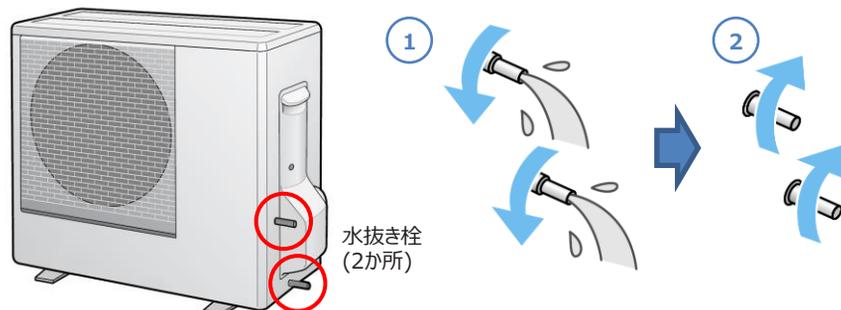
- ①排水栓を「閉」にします。
- ②給水元栓を「開」にします。
- ③逃し弁のレバーを上げ、ドレン口または排水配管から水が出ることを確認します。
- ④連続で水が出始めたら満水(約30～40分)です。満水を確認したら、逃し弁のレバーを下げてください。
- ⑤混合水栓のお湯側を開き、水が出るのを確認してください。



STEP 2 ヒートポンプユニットの空気を抜く。

- ①水抜き栓(2か所)を1回転以上回して開きます。
- ②勢いよく水が出ること(1分以上)を確認してから閉じてください。

ヒートポンプユニット

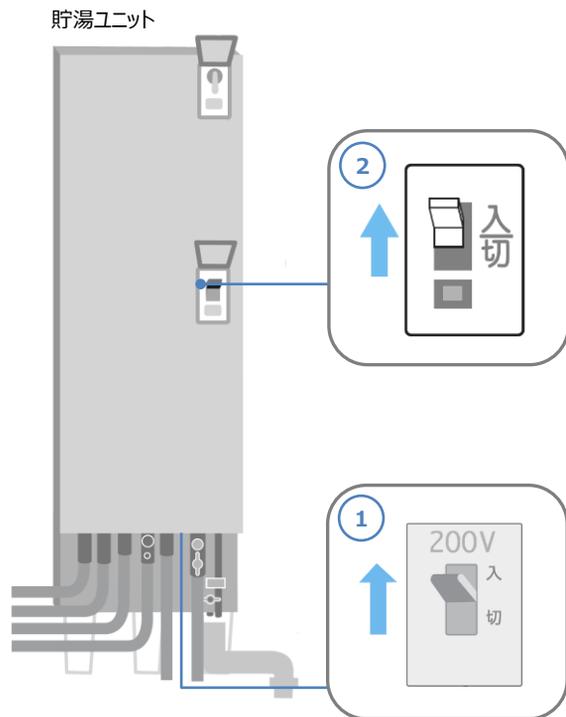


[前画面へ戻る](#)

[TOPへ戻る](#)

STEP 3 電源を入れる。

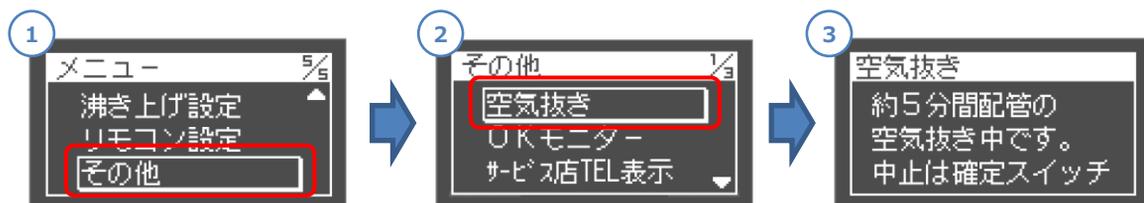
- ①配線用遮断器(ブレーカー)を「入」にします。
- ②貯湯ユニット中ほどにある漏電しゃ断器のふたを開け、スイッチを「入」にします。
※必ずタンクの満水とヒートポンプユニットの空気抜きが完了していることを確認してから実施してください。



STEP 4 配管内の空気を抜く。

- ①台所リモコンの「メニュー」画面で「その他」を選び「確定」を押します。
- ②「その他」画面で「空気抜き」を選び「確定」を押します。
- ③「空気抜き」画面で「確定」を押して「空気抜き」を始めます(約5分で終了します)。
※空気抜き終了後、混合水栓のお湯側を開き、水が出るのを確認してください。

台所リモコン



前画面へ戻る

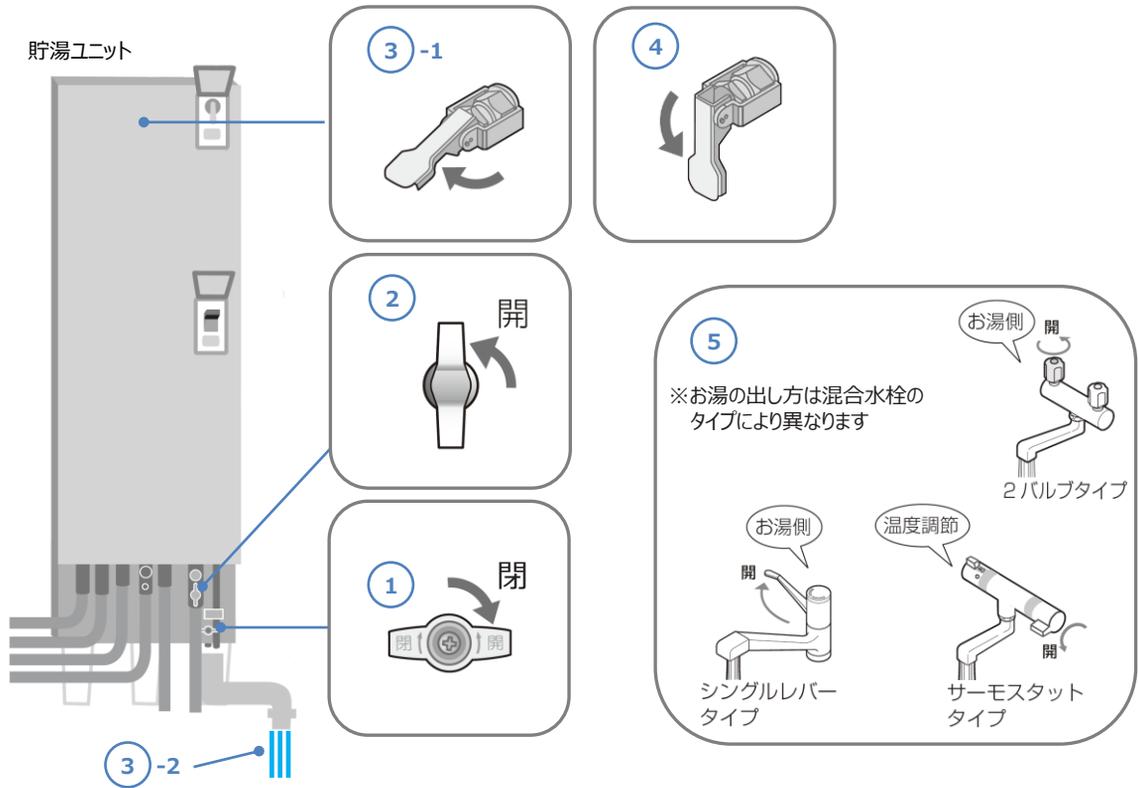
TOPへ戻る

※断水が復帰した場合は次の確認をしてから操作を開始してください。

- ・混合水栓の水側を開けて、水の濁りや空気の混ざりが無くなったことを確認します。
- ・断水復帰直後は水圧が低い場合があります。水圧が高くなった事を確認します。

STEP 1 貯湯ユニットを満水にする。

- ①排水栓を「閉」にします。
- ②給水元栓を「開」にします。
- ③逃し弁のレバーを上げ、ドレン口または排水配管から水が出ることを確認します。
- ④連続で水が出始めたら満水(約30～40分)です。満水を確認したら、逃し弁のレバーを下げてください。
- ⑤混合水栓のお湯側を開き、水が出るのを確認してください。



STEP 2 ヒートポンプユニットの空気を抜く。

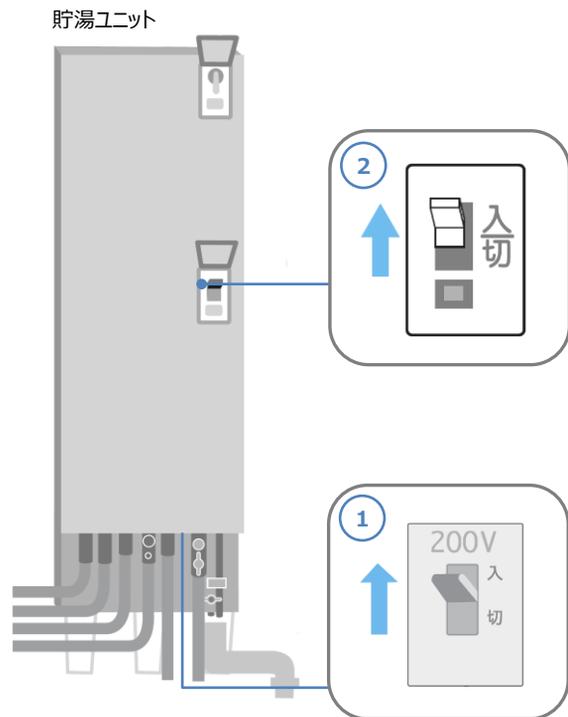
- ①水抜き栓を1回転以上回して開きます
※水抜き栓は抜かないでください。
- ②勢いよく水が出ること(1分以上)を確認してから閉じてください。

ヒートポンプユニット



STEP 3 電源を入れる。

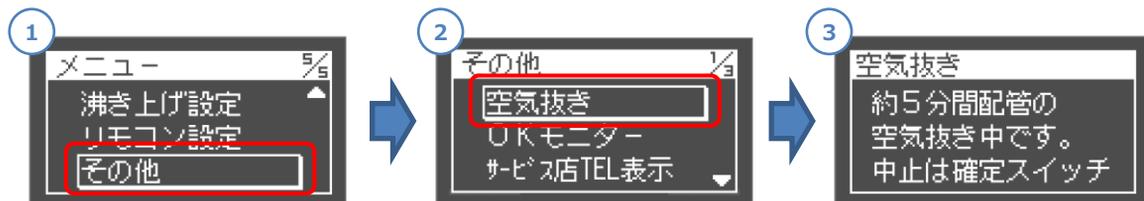
- ①配線用遮断器(ブレーカー)を「入」にします。
- ②貯湯ユニット中ほどにある漏電しゃ断器のふたを開け、スイッチを「入」にします。
※必ずタンクの満水とヒートポンプユニットの空気抜きが完了していることを確認してから実施してください。



STEP 4 配管内の空気を抜く。

- ①台所リモコンの「メニュー」画面で「その他」を選び「確定」を押します。
- ②「その他」画面で「空気抜き」を選び「確定」を押します。
- ③「空気抜き」画面で「確定」を押して「空気抜き」を始めます(約5分で終了します)。
※空気抜き終了後、混合水栓のお湯側を開き、水が出るのを確認してください。

台所リモコン



前画面へ戻る

TOPへ戻る

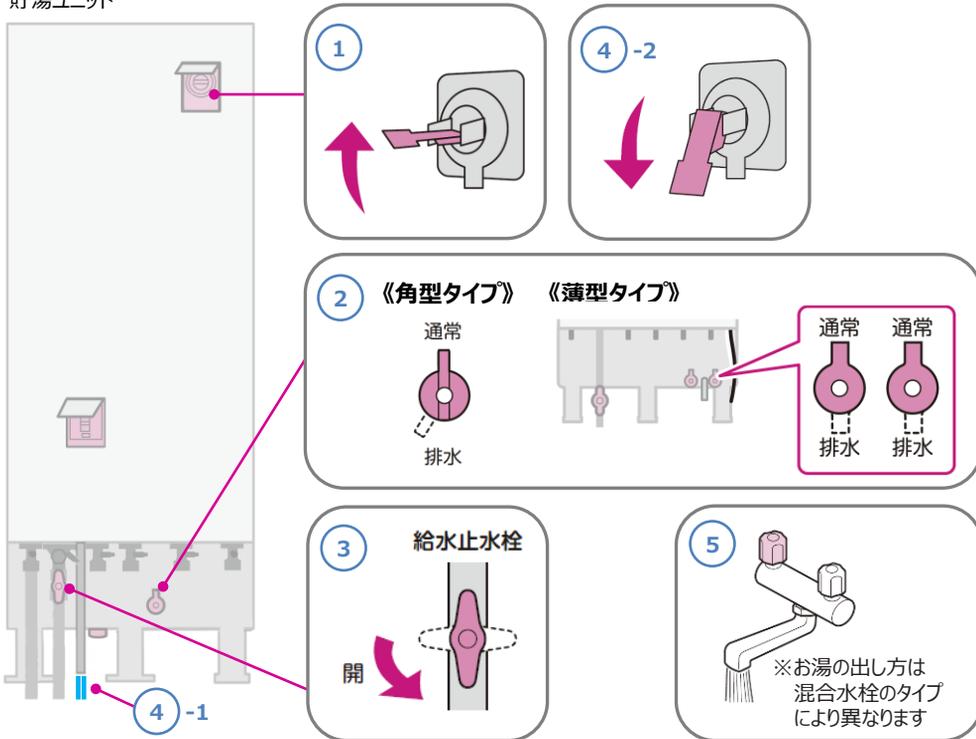
※断水が復帰した場合は次の確認をしてから操作を開始してください。

- ・混合水栓の水側を開けて、水の濁りや空気の混ざりが無くなったことを確認します。
- ・断水復帰直後は水圧が低い場合があります。水圧が高くなった事を確認します。

STEP 1 貯湯ユニットを満水にする。

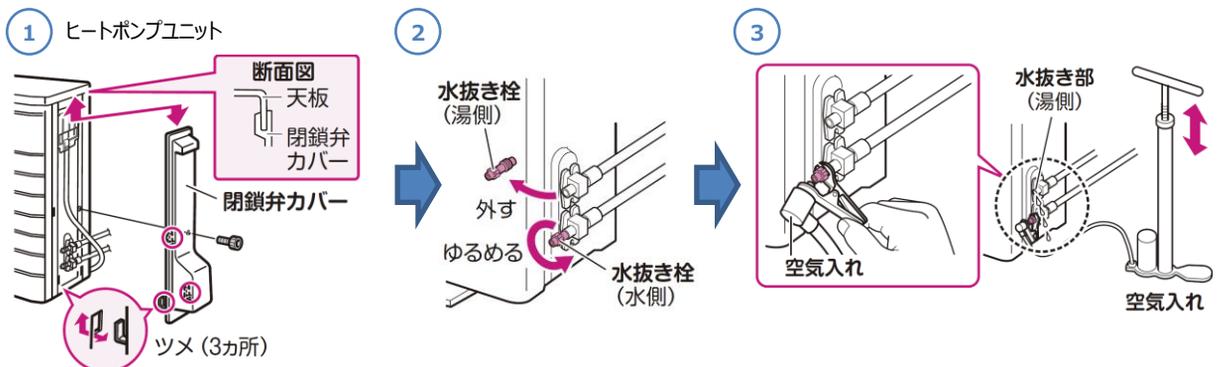
- ① 逃し弁のレバーを上げます。
- ② 排水栓が「通常側」になっていることを確認します。
※薄型タイプは排水栓が2か所とも「通常側」になっていることを確認してください。
- ③ 給水止水栓を開け、排水ホース(黒)から水が出ることを確認します。
- ④ 連続で水が出始めたら満水(約30~40分)です。満水を確認したら、逃し弁のレバーを下げてください。
- ⑤ 給湯じゃ口を開き、水が出るのを確認してください。

貯湯ユニット



STEP 2 ヒートポンプユニットの空気を抜く。

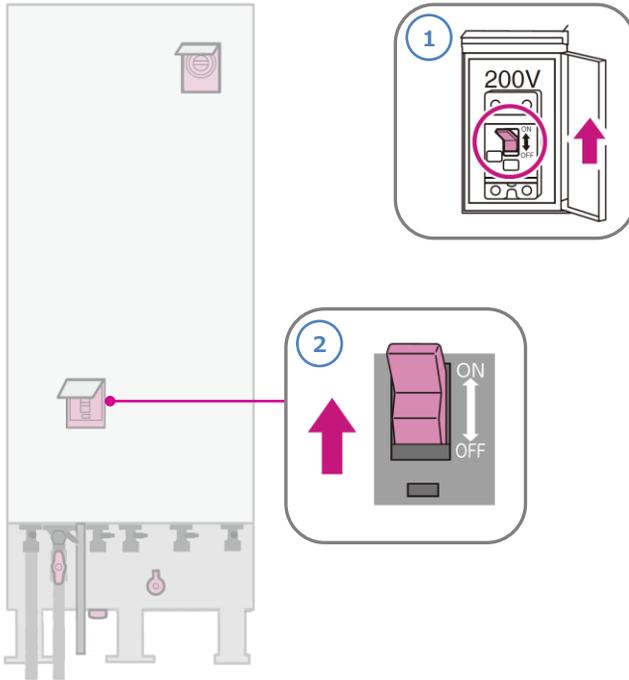
- ① ヒートポンプユニットの閉鎖弁カバーを外します。
- ② 水抜き栓(湯側)を取り外し、水抜き栓(水側)1~2回転回してゆるめます。
- ③ ゆるめた水抜き栓(水側)に空気入れを取り付け、水抜き部(湯側)からお湯(水)が出なくなるまで空気を送り込んで、ヒートポンプ内の水を抜きます。



STEP 3 電源を入れる。

- ①配線遮断器(ブレーカー)を「ON」にします。
- ②貯湯ユニット下方にある漏電遮断器のふた開け、スイッチを「ON」にします。

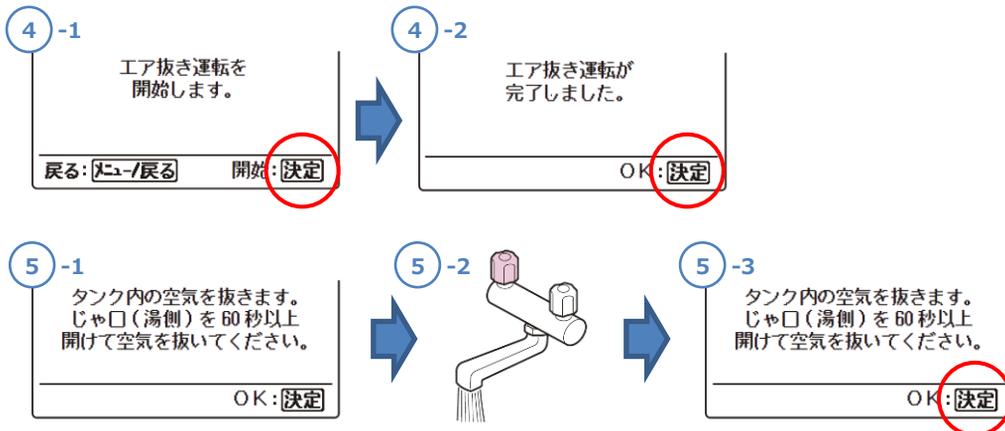
貯湯ユニット



STEP 4 配管内の空気を抜く。

- ①台所リモコンの「メニュー」画面で「初期設定」を選び「決定」を押します。
- ②「初期設定」画面で「試運転」を選び「決定」を押します。
- ③「試運転」画面で「エア抜き運転」を選び「決定」を押します。
- ④エア抜き運転を開始します「決定」→エア抜き運転が完了しました「決定」
- ⑤タンク内の空気を抜きます。じゃ口(湯側)を60秒以上開けて空気を抜いてください
→じゃ口を60秒以上開けてから「決定」押してください。

台所リモコン



前画面へ戻る

TOPへ戻る